



平成24年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サイゼリヤ
コード番号 7581 URL <http://www.saizeriya.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀埜 一成

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室財務部長 (氏名) 潮田 淳史

TEL 048-991-9611

四半期報告書提出予定日 平成24年4月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第2四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期第2四半期	49,226	3.6	3,955	△21.6	4,420	△16.2	2,268	△0.9
23年8月期第2四半期	47,497	△0.8	5,047	△27.4	5,277	△22.0	2,289	△39.6

(注) 包括利益 24年8月期第2四半期 2,697百万円 (△1.5%) 23年8月期第2四半期 2,738百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期第2四半期	44.97	—
23年8月期第2四半期	44.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年8月期第2四半期	72,672	60,185	82.7	1,191.26
23年8月期	75,462	58,375	77.3	1,155.79

(参考) 自己資本 24年8月期第2四半期 60,095百万円 23年8月期 58,306百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年8月期	—	—	—	18.00	18.00
24年8月期	—	—	—	—	—
24年8月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,800	5.9	12,500	8.2	12,800	6.8	6,800	15.8	133.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年8月期2Q	52,272,342 株	23年8月期	52,272,342 株
② 期末自己株式数	24年8月期2Q	1,825,385 株	23年8月期	1,825,010 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年8月期2Q	50,447,176 株	23年8月期2Q	51,121,602 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による経済活動の落ち込みから緩やかながらも回復の兆しを見せておりましたが、円高の進行による輸出の伸び悩みや、欧州の財政不安による株価の低迷や世界経済の減速懸念の高まり等により、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましても、消費マインドは節約志向が続き、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、国内外における新規出店や様々なプロジェクトの継続、メニューの改善など、さらなる収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は492億26百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は39億55百万円（前年同期比21.6%減）、経常利益は44億20百万円（前年同期比16.2%減）、四半期純利益は22億68百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「日本」は、新規出店や商品力の強化などにより、売上高466億4百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は37億74百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

「豪州」は当社で使用する食材の製造等を行っております。売上高19億1百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は91百万円（前年同期比20.6%増）となりました。

「中国」は、既存店のサービス強化や新規出店による新規顧客の獲得に努め、好調に推移しました。売上高26億4百万円（前年同期比32.2%増）、営業利益は77百万円（前年同期比80.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は726億72百万円となり、前連結会計年度末と比較して27億89百万円の減少となりました。主な要因は、現金及び預金の減少67億91百万円、新カミッサリー等の土地の増加13億13百万円や新カミッサリー等の建設仮勘定の増加11億63百万円などであります。

負債は、主に1年内返済予定の長期借入金の減少14億88百万円、未払法人税等の減少18億20百万円などにより、前連結会計年度末と比較して46億円減少し、124億87百万円となりました。なお、当社は当第2四半期連結会計期間末現在、有利子負債はゼロとなっております。

純資産は、前連結会計年度末と比較して18億10百万円増加し、601億85百万円となりました。この結果、自己資本比率は82.7%となっており、財政状態は安定しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して47億91百万円減少し、130億25百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動におきましては、税金等調整前四半期純利益42億24百万円、減価償却費18億68百万円、法人税等の支払額34億94百万円等により、11億28百万円の収入（前年同四半期は18億33百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動におきましては、有形固定資産の取得による支出55億56百万円等により、37億47百万円の支出（前年同四半期は26億41百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動におきましては、長期借入金の返済による支出14億88百万円等により、23億95百万円の支出（前年同四半期は36億36百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月期の連結業績予想につきましては、平成23年10月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
記載すべき重要な事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社における、商品及び製品、原材料及び貯蔵品の評価方法は、従来、総平均法を採用しておりましたが、平成23年9月1日以降、生産及び物流に係るシステムを、統合基幹業務システム（ERP）に移行したことに伴い、仕入の都度、仕入金額と仕入数量から平均単価を算出することが可能となり、より適正な卸資産の評価及び期間損益の計算を行うことを目的として、商品ならびに貯蔵品について、第1四半期連結会計期間から移動平均法に変更いたしました。

当該会計方針の変更は、上記のシステム移行に伴うものであり、第1四半期連結会計期間から統合基幹業務システムが稼動したことから、過去の連結会計年度に関する品目別受払データの記録方法が異なるため、過去に遡及して移動平均法による単価計算を行うことは実務上不可能であります。そのため、この会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を前連結会計年度の期首時点において算定することは実務上不可能であり、前連結会計年度末の商品ならびに貯蔵品の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたり移動平均法を適用しております。

この変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,816	13,025
テナント未収入金	807	579
商品及び製品	3,502	3,505
原材料及び貯蔵品	450	749
繰延税金資産	1,048	810
その他	2,272	2,263
流動資産合計	27,898	20,933
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,292	21,541
機械装置及び運搬具（純額）	2,123	2,086
工具、器具及び備品（純額）	2,337	2,647
土地	5,379	6,693
リース資産（純額）	160	155
建設仮勘定	291	1,454
有形固定資産合計	30,585	34,578
無形固定資産	425	446
投資その他の資産		
投資有価証券	2,494	2,712
敷金及び保証金	7,759	8,087
建設協力金	3,284	3,005
繰延税金資産	670	621
その他	2,361	2,302
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	16,553	16,713
固定資産合計	47,564	51,739
資産合計	75,462	72,672

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,806	3,117
1年内返済予定の長期借入金	1,488	—
リース債務	8	8
未払法人税等	3,598	1,778
賞与引当金	1,253	944
株主優待引当金	258	259
デリバティブ負債	234	176
資産除去債務	18	16
その他	3,944	3,625
流動負債合計	14,611	9,926
固定負債		
リース債務	156	152
資産除去債務	2,240	2,342
その他	78	66
固定負債合計	2,475	2,560
負債合計	17,087	12,487
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	9,007	9,007
利益剰余金	41,887	43,248
自己株式	△2,210	△2,211
株主資本合計	57,296	58,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△102	△82
為替換算調整勘定	1,112	1,521
その他の包括利益累計額合計	1,009	1,438
新株予約権	68	90
純資産合計	58,375	60,185
負債純資産合計	75,462	72,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
売上高	47,497	49,226
売上原価	15,265	16,235
売上総利益	32,232	32,991
販売費及び一般管理費	27,185	29,035
営業利益	5,047	3,955
営業外収益		
受取利息	95	106
為替差益	—	55
デリバティブ評価益	381	262
その他	75	45
営業外収益合計	552	470
営業外費用		
支払利息	16	4
為替差損	292	—
その他	13	1
営業外費用合計	322	5
経常利益	5,277	4,420
特別利益		
補償金収入	22	34
特別利益合計	22	34
特別損失		
減損損失	66	106
固定資産除却損	50	90
店舗閉店損失	67	34
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,200	—
特別損失合計	1,384	230
税金等調整前四半期純利益	3,915	4,224
法人税、住民税及び事業税	2,146	1,666
法人税等調整額	△520	288
法人税等合計	1,625	1,955
少数株主損益調整前四半期純利益	2,289	2,268
四半期純利益	2,289	2,268

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,289	2,268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	19
為替換算調整勘定	486	408
その他の包括利益合計	449	428
四半期包括利益	2,738	2,697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,738	2,697
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年9月1日 至 平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,915	4,224
減価償却費	1,679	1,868
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△95	△309
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	△16	0
受取利息及び受取配当金	△95	△106
支払利息	16	4
為替差損益 (△は益)	288	△74
デリバティブ評価損益 (△は益)	△381	△262
固定資産除却損	50	90
店舗閉店損失	67	34
減損損失	66	106
補償金収入	△22	△34
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,200	—
テナント未収入金の増減額 (△は増加)	162	227
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△405	△276
その他流動資産の増減額 (△は増加)	169	132
買掛金の増減額 (△は減少)	△842	△698
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△433	△291
その他	△545	△83
小計	4,777	4,550
利息及び配当金の受取額	61	75
利息の支払額	△15	△2
法人税等の支払額	△2,989	△3,494
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,833	1,128

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年9月1日 至平成23年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	2,000
非連結子会社株式の取得による支出	—	△197
有形固定資産の取得による支出	△2,585	△5,556
無形固定資産の取得による支出	△122	△63
敷金・保証金・建設協力金の支出	△298	△374
敷金・保証金・建設協力金の回収による収入	404	379
貸付けによる支出	—	△75
貸付金の回収による収入	—	30
その他投資に関する収入及び支出 (△は支出)	△39	109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,641	△3,747
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2,721	△1,488
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△915	△902
その他	—	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,636	△2,395
現金及び現金同等物に係る換算差額	△156	223
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,601	△4,791
現金及び現金同等物の期首残高	22,654	17,816
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,052	13,025

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。